

## 【GPA制度】

本学は適切な成績管理の実施、客観的な成績評価、科目間の成績評価基準の平準化を目的として、成績評価に基づき、学業成績を総合的に判断する指標として、単位当たりの成績評価の平均値を示すグレードポイントアベレージ(GPA)を用いている。

### ○ GPA算出方法

各評価におけるグレードポイント(GP)は次の通り。

評価	S	A	B	C	F
GP	4	3	2	1	0

GPAとは、成績評価を単位あたりの平均ポイントで表したものである。

$$GPA = \frac{(\text{各科目の単位数} \times \text{評価を受けた各科目のGP}) \text{の合計}}{\text{評価を受けた各科目の単位数の合計}}$$

### ○ GPA算出方法における注意事項

- ・ 評価(S・A・B・C・F)された全ての科目が対象となる。
- ・ 試験未受験(M)、出席不足による受験停止(T)科目も対象(GP:0)となる。
- ・ 不合格科目を翌年度以降再履修し、合格した場合、不合格の評価も対象となる。
- ・ 単位認定(N)科目は対象外となる。
- ・ 履修中止(W)科目は対象外となる。
- ・ 資格課程科目(卒業要件外)は対象外となる。

但し、教養科目としての「生涯学習概論 I」「図書館概論」「教育心理学」については、GPAの計算に含まれる。

- ・ GPAについては累積で算出する。

### ○ GPA算出方法例

科目	単位	評価(GP)	各科目のGP
情報機器演習(基礎)	2	S (4)	2×4= 8
ピアノII①	2	A (3)	2×3= 6
ハーモニー演習①	2	B (2)	2×2= 4
経済学	2	C (1)	2×1= 2
西洋音楽史 I (1年生)	4	F (0)	4×0= 0
西洋音楽史 I (再履修)	4	B (2)	4×2= 8
美術史 I	2	W -	対象外
基礎英語 I	2	T (0)	2×0= 0
心理学	2	M (0)	2×0= 0
体育実技	1	N -	対象外
教育原理(資格科目)	2	S -	対象外
単位数合計	25		GP合計 28

左記の場合

- ・ 各科目のGPの合計は 28
- ・ 単位数の合計は25だが、「W」「N」「資格課程」を除くので、評価を受けた各科目の単位数の合計は 20 となる。  
 $28 \div 20 = 1.400$  (小数点第三位四捨五入)  
GPA = 1.40 となる